

2024.04.25. 木曜礼拝

「私を傷つけるものは私を癒し、私をへりくだらせるものは私を助ける」

ダニエル 4 章

JD ファラグ牧師

頭を下げ、一緒に祈りましょう。主よ、週の半ばにここに座って、あなたの御言葉を受け取るため、来ることができるこの時間を心から感謝します。今夜、私たちが気を散らされないよう、集中させてくださいませんか？そして御言葉で私たちに語ってください。共に過ごせる時間を感謝します。この時間をどうか祝福ください。イエスの御名によって、アーメン。アーメン、アーメン。皆さん、こんばんは。神の祝福がありますように。どうぞご着席ください。ようこそ。来てくださって嬉しいです。ここに来てよかった？（会衆：はい！！）

オンラインの皆さんも、参加してくださって、嬉しいです。タイムゾーンが何であれ。東海岸にいる人は真夜中過ぎです。もう寝た方がいいですよ。これは後で見れますからね。では、「ダニエル書」、今夜は 4 章です。これからわかるように、何とも興味深い章です。この章に取り組む前に、皆さんに言いたいのは、このタイトルは、私が私の牧師から完全に盗んだものだと開示しておきます。ですから、完全にオープンになって、皆さんに知らせる必要がありました。彼は、最近の電話での会話で、このことを私に思い出させてくれました。彼はもう一度そう言いました。私は思ったんです。

「ちょっと待って。『私を傷つけるものは何であれ私を癒す。私を謙虚にするものは何であれ私を助ける。』

ありがとう。木曜日の夜の聖書の学びのタイトル、それで決まったよ。」その理由は、これから見るものがまさにそれだから。そうやって、ネブカドネツアル王はへりくだり、癒されました。しかしながら、彼はまず、経験しなければならぬのは、一箴言一

「愛する者が傷つけるのは誠実による。」（27：6）

私を傷つけるものは私を助ける。「高慢は破滅に先立つ」（16：18）

覚えていますか？これはクリアにすべき問題なので、クリアにしましょう。以前にも話したことがあります。今夜、目の前にあるこの章の文脈で、繰り返す価値があると思います。高慢が、挫折の前に来るのではなく、高ぶった霊が、挫折の前にやって来ます。高慢は、破滅の前にやって来ます。それこそが、ネブカドネツアル王が自らを高めているときに起こることで、神は高慢な者を退けられます。しかし、謙虚な者には恵みを与えられます。では、始める前に祈りますけど、4 章のタイムスタンプを簡単にお伝えしたいと思います。あの 7 倍も熱い炉の 3 章の出来事から、およそ 30 年が経っていると信じられているからです。そう、3 章と 4 章の間には 30 年の歳月が流れています。ですからダニエルは、、これを分かっておいてください。今や彼は、50 代前半と思われる。30 年が経過しました。これからそれを見ていきます。なぜそれが重要なのか？なぜなら、その期間にダニエルとネブカドネツアル王の間に友情が芽生えていたからです。それは、私たちがこれから見るものを理解する上で重要な意味があります。言うなれば、本当にぶっ飛びますよ。うまく言えませんが。では祈って、始めましょう。

お父様、ありがとうございます。あなたの御言葉では珍しいこの章をあなたに感謝します。この章は、なぜこの章が私たちの聖書にあるのかと自問しなければならない章の一つです。主よ、それには理由があつてここにあります。急な角を曲がり、前章で見たこととは一転して、次の章で何を見ることになるのか。しかし、主よ、この章には、あなたが私たちの人生に語られたいことがあられます。特にプライドに関して。そして、私たちが非常に愛してくれる人は、愛を持って、愛が故に、傷つけてでも真実を話してくれます。主よ、そうするダニエルの模範を示してくださってありがとうございます。主よ、ここにはたくさんものがあります。聖霊が私たちの目を開いてくださらない限り、私たちは理解したいものが見れません。私たちは誰もそうは望んでいません。それが私たちがここにいる理由です。ですから、あなたが私たちに見せられたいものを見せ、私たちに聞かせたいこと、受け取らせたいこと、心に刻ませたいことを話してください。イエスの御名において。アーメン。

それでは、1 節、

ーダニエル 4：1ー

ネブカドネツアル王から、・・・

生まれ！ ネブカドネツアルが書いているのですか？ そうです。待って、何て？ ダニエルが書いているんじゃないの？ ええ。この章は、ネブカドネツアル王が書いたの？ そうです。あら、それは興味深いですね。確かにその通り。

ーダニエル 4：1ー

ネブカドネツアル王から、全地に住むすべての民族、国民、言語の者たちへ。あなたがたに平安が豊かにあるように。

おっと！ ペテロかユダのように聞こえますよ。「あなたがたに平安が豊かにあるように。」ってまるでクリスチャンが言いそうです。2 節、私（ネブカドネツアル）は、自らの「しかし、神は」の証を分かち合うのは良いことだと考えた。ー（笑）ー よかった！ 皆さん、笑ってくれましたね。ありがとう。実際、これがそういう意味です。

ーダニエル 4：2ー

いと高き神が私に行われたしるしと奇跡を知らせることは、私の喜びとするところである。

ーダニエル 4：3ー

そのしるしのなんと偉大なことよ。その奇跡のなんと力強いことよ。その国は永遠にわたる国、その主権は代々限りなく続く。

「これが私の証だ。4 節、神が私を神のもとへ導くためなされたこと。そのことに私を気づかせてくださったこと。かなり劇的だ。かなり強烈だった。神は私をへりくだらせられた。そう、そうされたのだ。しかし、そのおかげで私は神のもとへ行き、神の救いを認めることができたのだ。」ネブカドネツアル王の救いの真偽について、聖書教師や聖書注解者の間で議論があることは知っています。でも私が思うに、この記述は、ネブカドネツアルがイスラエルの神の真の救いの経験をしたことを如実に物語っています。その理由と共に、これから説明しますが、私たちはネブカドネツアル王と天国で会えると、心から信じています。なんて素晴らしいのでしょうか。初っ端から、理由のひとつは彼が救われていなかったなら、聖書のページに彼の証が記録されなかったと思います。でしょ？ だって、なぜ、そう、質問です。こういう章の一つが、なぜ聖書にこの章があるのか？ なぜならそれは、へりくだり、救われた絶大な権力の王の力強い証だからです。OK。それが理由です。で、ですから聖書にこの章がある。もしこれが真実でないなら、聖書には、こんな章がないのでは？ なぜ神は、この驚くべき「ダニエル書」に靈感を受けた聖句として、含められたのか？ 「ダニエル書」は決して長い書ではありませんよ。だからといって、この書を学ぶのに、時間がかからないという意味ではありません。はっきりお知らせしておきます。もしこれが真実でないなら、神が、私たちの聖書にこのような章を含められた理由が私には理解できません。同意しますか？ よし、いいスタートが切れました。もちろん、あなたはそう言うでしょうね。私を前に進ませるため、それ以外の理由はありません。進みますよ。ですから、これが証です。

ーダニエル 4：4ー

私ネブカドネツアルが私の家で心安らかに過ごし、私の宮殿で繁栄を極めていたとき、

だから、30 年という歳月が重要なのです。すべてが完成したからです。すべての宮殿と寺院が建てられた。巨大な壁が築かれた。世界の七不思議のひとつである空中庭園は、楽しめるよう完成し、仕事は全部終わった。今や、あなたはただくつろげる。言わば、あなたの労苦の成果を楽しむ。実はあなたの労苦ではありません。あなたが無慈悲に雇った奴隷労働者の労苦です。ですから、ここが彼のいる時点です。つまり、彼は絶頂期にいます。王は、最高の状況にいます。彼は欲しいものはすべて手に入れ、今はただ花開き、持って

いるものすべてを楽しんでいる。そう彼はすべてを手にしてあります。ですから、彼は休息、リラックスしています。

5節、

ーダニエル 4：5ー

私は一つの夢を見たが、それが私を恐れさせた。・・・

4節と5節では、かなりの差があります。私がネブカドネツアルなら幸せだったでしょう。もちろん、これが彼を救いに導きますが、でも、4節で終わっていたらとても幸せでした。そして、私はその後ずっと幸せに暮らしたとき。そして神は、「そう、実は、あの偉大な神学者ヨギ・ベラの言葉を借りれば、デジャヴの再来となるでしょう。」

・・・私の寝床での、様々な幻想と頭に浮かんだ幻が、私をおびえさせた。

その表わすものを今から見ていきます。もう2、3回。どうだろう、カポノ、どう思う？ 私のベッドで、私の頭にビジョン。(ラップ調で) それで何かできる。たぶんね。分からないけど、聖書的だよ。

ーダニエル 4：6ー

私は命令を下し、バビロンの知者をみな、私の前に連れて来て、その夢の意味を告げさせようとした。

お～！ 待って、これって30年以上前にしたことじゃないの？ ああ、でも今回は違います。

ーダニエル 4：7ー

呪法師、呪文師、カルデア人、占星術師たちが来たとき、私は彼らにその夢のことを話したが、・・・

なぜ？ 前はそうしなかったじゃないの。解釈する前に、まず夢の内容を言わせようとしたでしょ。さて、今回はどうやら、彼らに夢の内容を先に話してしまうようですね。でも、この言い回しに特に注意してください。すぐにまた出てくるので。

・・・でも、彼らはその意味を私に告げることができなかった。

(英新欽定訳：告げなかった。) OK。留意ください。(英新欽定訳には) こうは書かれていません。「彼らはその意味を私に告げられなかった。」とは。言い換えれば、彼らはそれを解釈できたかもしれないが、解釈しないことを選んだ。なぜか？ なぜなら、彼らは、ネブカドネツアルに、この夢が意味する真実を伝えたくなかったから。それは彼の破滅を意味するから。彼のプライドがゆえに。それは常に破滅につながります。例外なしに。ですから、、、8節に移る前に、この原則について、ここで触れておくべきでしょう。私自身も含め、私たち全員がこの教訓に耳を傾けるべきだと思います。私たちの人生には、私たちが、真理を語るべき人を置かれる時があります。たとえその人がそれを聞くのがどんなに難しくても。私たちはそれをしません。真実を語れ、というのは、聖書の中で最も背かれた命令の一つでしょう。もしあなたが本当に彼らを愛していて、彼らのことを気にかけているのなら、あなたは彼らに真実を話すことになります。そうしないなら、彼らを愛していないことになります。何年も前、本土にいたときのことを覚えています。もちろん、私はいつも本土で始めた教会の例を使いますが、ある兄弟が私のところへ来て、私たちが交わす会話には、いつも喧嘩腰で議論的な活気がありました。彼は、自分が重要人物だと思っていました。自分を特別扱いするとはどういうことか、私は知っています。私は知っています。私にはプライドの博士号があるから。「蛇の道は蛇」、みたいな。だから、誰かがプライドでいっぱいなのが分かります。なぜか？ 私にはプライドの博士号があるから。私はそれを識別できます。あなたの目には、プライドのちりが見える。なぜなら、私の目にはプライドの電柱があって、そのちりはそこから出ているから。(マタイ 7：4参照)

だから、私はそれを特定できるし、それが分かるし、よく知っている。匂いも、見た目も、どんな音で、どんな話し方をするのか、どう見えるのかが分かります。それで私はこの男を見て、「うわ！ 誰もあなたを愛していないの？ あなたの人生には、あなたが歩んでいる道、破滅へと導くプライドの道について、真実を語ってくれる人は誰もいないの？ 誰もこのことに注意するほどあなたのことを気にかけていないの？」

明らかに盲点だから。それがプライドというものです。プライドが高いという事実が見えなくします。もっといい描写を探さないといけませんけど、私は、コンピュータのウイルス対策ソフトがウイルスを検知するのに例えます。そう、現在、これらのウイルスのいくつかは、それを検出するウイルス対策ソフトウェアを無効にするほど洗練されていて、ハードディスクとファイルを破壊します。そう、それがプライドというものです。プライドは、プライドを検知できないよう、プライド検知防止ソフトを無効にします。あなたがプライド満載で、再度、私は博士号がありますから、プライドに関しては、私は専門家だと断言できます。同様に皆さんもですよ。私を霊的にばかり見ないでください。私はプライドを知っています。私は高慢を知っています。私は自分のプライドに対してとても謙虚で、もちろん、自分の謙虚さを誇ります。でも、私が知っている事は、私自身の人生で、プライドという態度を抱いているとき、例外なく、私はそれに気づいていません。プライドが私を盲目にさせているから。そのおかげで、自分がどれだけ驕っているかという現実気づかされました。それが感覚を麻痺させ、あなたを惑わし、あなたを盲目にします。それで私はこの男に言いました。彼は私を見て、私は分かっていました。

**「愚かな者には、その愚かさに合わせて答えるな。あなたも彼と同じようにならないためだ。」(箴言 26 : 4)**

そして次の**(箴言 26 : 5)**節は、「**愚かな者には、その愚かさに合わせて答えよ。そうすれば彼は、自己を知恵のある者と思わないだろう。**」

それは矛盾していません。基本的には、彼らのレベルに自分を落とすなどということです。いや、でも、彼らが自分の目から見て賢くならないよう、彼らに答える必要はある。時に、適切に語られる言葉、知恵の言葉、知識の言葉があって、聖霊に導かれ、真理を語るように促されても、あなたが彼らのことを思うなら、聖霊があなたを通して彼らに語っていただく。

「兄弟よ、私は、なぜ誰もこのことを君に伝えようとしなくてかわからない。でも、私は君を気にかけているので言うよ。あなたはプライドが高い。だからこれは君にとって良い結果にはならない。」

呪法師、呪文師、占星術師、魔術師たちは真実を語ろうとしない。彼らはその解釈を公表しなかった。なぜなら、彼らはそれが良くないことだと知っていたから。ネブカドネツアルの短気は評判で、人を切り刻むのが好きで、彼らの家を焼き払いました。満足しないでしょう。ですからこれは、自己愛、自己防衛です。真実を話せば、それが厳しいことなら、嫌われることは分かっています、彼らはあなたに対して怒り、恨みを抱くでしょう。最初はね。

**愛する者が傷つけるのは誠実による。(箴言 27 : 6)**

信頼できます。そう、彼らはあなたを恨み、憎み、ソーシャルメディアであなたをブロックするかもしれません。最初、彼らに言うと、「厚かましい奴！！図々しい奴！！私がつてか？ プライドが高いってか？ お前はどうかだ！！」ある時ある牧師が、説教の後、、彼は今、主とともにいますが、牧師のカンファレンスで彼が語ったこの言葉が忘れられません。私はびっくりして彼が言ったことは何も聞かえなかった。あとでカセットの、その当時はそう、その録音を聞くしかありませんでした。エイトトラックではありません。カセットテープ。リールトゥリール（オープンリール）じゃなくて、カセットテープ。その牧師の答え方に呆然としたので、あとでそれを聞き返さないといけませんでした。その主にある姉妹は、その牧師のところへ、、いや兄弟でした。説教後に来て、言いました。「牧師さん、あなたはとてもプライドが高い。」それが私だったら、、ええ、言わないでおきましょう。もちろん、最高に感謝するでしょう。その牧師の答えは、「兄弟よ、あなたはその半分もご存知ない。」(へ〜〜?) 私は、「なんと、完璧！！」というのも、私はいつも人からプライドが高いと言われます。それが完璧な答えだ。まあ、なんと敵意のない答えでしょうか。なんて謙虚なんですか。それが謙虚さです。それが正直さ。それが誠実さです。それが透明性で、愛です。「あなたはプライドに満ちている。」「ああ、兄弟よ、私がどれほどプライドに満ち溢れているか、君にはわからないだろうね。言いましょう。」そうしたら、彼らは何と言うのか？

「あ、ま、わかりました。主を褒め称えます。」それにどう答えます？ 私は完全に盗作活用ですよ。それを盗みましたから。だから今度、私のところに来て、私がプライドに満ちていると言いたいなら、あなたはもう答えはわかっていますね。「あなたはその半分しか分かっていない。」で、彼らは王に言いたがらない。彼

らはその解釈を知っていたと思います。しかし、彼らはその解釈をネブカドネツアル王に知らせないことにしました。それを覚えておいてください。8節に入ります。

#### ーダニエル 4：8ー

最後にダニエルが私の前に来た。・・・

(なぜダニエルが最初じゃないの?) 最後にダニエル? 最初じゃないの?ダニエルですよ。

「ダニエルよ、来なさい。また君が必要だ。また別の夢を見たんだ。この夢はどういうことだ?」

だって、それが良い質問でしょ。私には答えなしの質問です。そもそもなぜダニエルは先に呼ばれなかったのか? 最初に。なぜダニエルが最後なの? 最後の手段です。とうとう、「おい、ダニエルを呼べ。」

「わお、そんなに悪いのですか? ダニエルを呼ばねばならないなら。」ひとつ思うことがあります。可能性ですが、ちょっと提案します。まだ敵意が残っていると思います。彼らを監督していたダニエルに。2章の終わりでダニエルが昇格したときのことで。だから、彼らはダニエルに反感を持っていて、彼らは、自分たちが最初の者になることを望んだ。そして、最初の者が最後になり、最後の者が最初になる。(マタイ 19：30参照)

ちょっとした考えですけど。ですから最後の手段で、ダニエルが来た。繰り返しますが、これはネブカドネツアルの証です。この説明記述に留意ください。

・・・彼の名は私の神の名にちなんでベルテシャツアルと呼ばれ、彼には聖なる神の霊があった。

なんですって? 覚えておいてください。彼は私たちに自分の証を語っています。まだ救われていません私たちが証を分かち合うときと同じです。「そうなんだ。この男がやってきて、我々は偶像崇拝にのめり込んで、偽りの神々を拝んだり、邪悪なことをしていたんだ。しかし、神は。」

忘れないでください。これは「しかし、神は。」の証です。

・・・私はその夢を彼に話した。

#### ーダニエル 4：9ー

「呪法師の長ベルテシャツアルよ、・・・(王はまだ自分の神々を崇拝していたからです。)王は、まだダニエルを神々の名の別名で呼んでいます。

・・・ベルテシャツアルよ、私は、聖なる神の霊がおまえにあり、どんな秘密もおまえには難しくないことを知っている。私の見た夢の幻はこうだ。その意味を言ってもらいたい。

#### ーダニエル 4：10ー

私の寝床で幻が頭に浮かんだ。・・・

2回目だよ、これ。カポノ、ほら2回目。

・・・私が眺めていると、見よ、地の中央に木があった。それは非常に高かった。

今、ネブカドネツアルはダニエルに夢の内容を話しています。

#### ーダニエル 4：11ー

その木は生長して強くなり、その高さは天に届いて、地の果てのどこからもそれが見えた。

#### ーダニエル 4：12ー

葉は美しく、実も豊かで、その木にはすべてのものの食べ物があった。その木陰では野の獣が憩い、その枝には空の鳥が住み、すべての肉なるものはそれによって養われた。

ーダニエル 4 : 13ー

寢床で頭に浮かんだ幻の中で見ていると、・・・

♪寢床で、頭に幻が♪

・・・見よ、一人の見張りの者、聖なる者が天から降りて来るではないか。

ーダニエル 4 : 14ー

彼は力強く叫んで、こう言った。『その木を切り倒し、枝を切り払え。その葉を振り落とし、実を投げ散らせ。獣をその下から、鳥をその枝から追い払え。』

ーダニエル 4 : 15ー

ただし、その根株は、鉄と青銅の鎖をかけて、地に、野の若草の中に残せ。

(それを) 天の露にぬれさせて、・・・

(その者を) わお!!! その移行が分かりましたか? ネブカドネツアルは、解釈させるためまだダニエルに夢を詳しく説明しています。彼はこの巨大な木について説明しています。この巨大な木について。それで、彼はその木を「それ」と説明し、その木を「その者」に変えています。その者を。これは夢です。神が王についてのこの夢を与えられました。そして彼は、この木を、彼になるこの木を最初は、「それ」で話し始めます。そして、これ以上ないほど完璧なまでに、「それ」が「その者・彼」であることを知らしめます。その者・彼とは誰か?

・・・(その者・彼を) 地の青草を獣と分け合うようにせよ。

ーダニエル 4 : 16ー

その(その者・彼の) 心を、人間の心から変えて、獣の心をそれに与え、七つの時をその上に過ぎ行かせよ。

さて、原文では、この「時」という単語は「年」です。7年を意味し、7つの季節ではありません。7年です。このことはすぐに証明されます。7年でなければなりません。

ーダニエル 4 : 17ー

この宣言は見張りの者たちの決定によるもの、・・・

見張りの者たちのことを覚えておいてください。これらの御使いの軍勢、御使いたち、見張りたち、天からの超自然的な御使いたちが、こう言います。「切り倒せ。」彼らは命令でこの決定を下しています。

・・・この要請は聖なる者たちのことばによるもの。

これは、いと高き方が人間の国を支配し、これをみこころにかなう者に与え、また人間の中の最も低い者をその上に立てることを、いのちある者たちが知るためである。』訳すと、「ネブカドネツアルよ、お前はそれほど大した者ではない。」この王国は、息を呑むような王国です。いと高きお方がそれを支配しているのです。「おお、誤解が、コミュニケーションに誤りがあったと思うけれど、お前は自分が支配していると考えた。いいや、わたしだ。誰に王国を与えるかを決めるのもわたしだ。そしてわたしは、わたしの意のままに誰でも王国の上に置く、と言った。わたしは王国を最も卑しい者にゆだねる。」

ーダニエル 4 : 18ー

私ネブカドネツアル王が見た夢とはこれだ。ベルテシャツアル(ダニエル)よ、おまえはその意味を述べよ。私の国の知者たちはだれも、その意味を私に告げることができない。・・・

ちょっと待って。あなたが今言ったことと矛盾しませんか? 彼らは告げることができなかったのではな

く、彼らは告げようとしなかった。この点、お付き合いください。彼らにはそれを知らしめる力がなかった。告げることができたかもしれないけれど、しかし、そうしなかった。それが分かる理由は、王はこう続けているからです。

・・・私の国の知者たちはだれも、その意味を私に告げることができない。しかし、おまえにはできる。・・・

言い換えれば、「おまえには私の人生に真実を語る力がある。彼らにはなかった。彼らはそうしないだろう。彼らはそれができたかもしれないが、彼らはそれをすべきだったが、しかし彼らはしなかった。でも、おまえはそうするだろう。私はおまえを知っているから。我々には歴史がある。おまえは、バビロンの王国で最も強力な男として忠実に仕えてきた。私ネブカドネツアル王の隣で。私は、ポティファルとヨセフのように、おまえにすべてを託し、何の心配もなかった。なぜなら、おまえがすべて面倒を見てくれるとわかっていたからだ。ダニエル、私はおまえのことを知っているし、おまえが真実を語ることも知っている。おまえにはそれができる。他の連中にはできない。彼らにはその力量がない。彼らはそのような強い圧力の前に立って、私のような者に真実を語るができない。でもおまえは違う。おまえは恐れぬ。」その理由は、

・・・おまえには、聖なる神の霊があるからだ。」

ネブカドネツアルは、まだ救われる前です。だから彼はそんな言い方をしているのです。これは、救われてイエス・キリストを知る前のノンクリスチャンが、神についてを語って、イエス・キリストという方を通して、神と個人的な関係を持つには至っていない様子です。

ーダニエル 4 : 19ー

そのとき、ベルテシャツアルと呼ばれていたダニエルは、しばらくの間（時）驚きすくみ、・・・

待って、それは1年という意味？ いいえ。原文では、「時」と訳されているこの単語は「1時間」です。ちょっと待って。彼は小一時間驚きすくんでいた。

・・・いろいろと思い巡らして動揺した。

さあ、これは自分自身をそこに置きたい場面のひとつです。あなたは王の宮殿にいる。あなたは、この王国全体の王と非常に良好で信頼できる友情と忠実な関係を築いている。王は今、あなたに打ち明け、自分の夢を詳しく説明し、解釈をあなたに託した。そして、あなたはその解釈を知り、言葉を失う。わお。。1時間も。黙ったまま。ピンが落ちて聞こえるほどの沈黙。1時間も？ 私はしません。できたとしても、しません。でも、もし私が1分でもそうしたら？ 1時間ではなく、1分。完全な沈黙。みんなおかしくなってしまう。私が真っ先におかしくなります。だって、永遠に続くように思えるから。1分の沈黙が。それって、家ではしない方がいいと言われますが、家でしてみる必要があります。してみてください。言うは易く行は難し。ほんの1分でいい、静かにしてみてください。主の御前に静かに座る。15秒くらいでピクピクし始めます。それは、私たちが生きているこの忙しい生活で、この世界がなくなってしまったものすべてに逆らうことになるからです。何もかもがうるさくて、忙しくて、騒々しくて、私たちの注意を引こうとしています。1時間。何もない。ひと言も。ダニエルは何をしているの？間違いなく、彼は祈っています。

「ああ、神よ、嫌です。」私は王に言いたくない、ではありません。「嫌です。王は私の友です。これは本当に難しいです。」そして、ダニエルは言う時に言います。でも、彼は友人である国王に真実を告げねばならないことを知り、悲嘆に暮れ、繰り返す心の痛みに苛まれています。一時間黙ったままで、ネブカドネツアルが言わなければ、ダニエルは何も言わなかつたろうし、発言もしなかつたでしょう。王が沈黙を破った。静寂があると、それがどのようなものかわかるでしょう。自分がどういう者かご存知ですね。私は誰のことも見ませんが、私はあなたと一緒に、同じです。そう、沈黙は耳をつんざくものだから、それを破らなければならない。だから、何か口に出せば、沈黙はなくなります。沈黙がないように、居心地が悪いから。(キョロキョロ見回してしまう。) みんなどうしたの？ そう、ペテロがそうでした。福音書に記されているあの瞬間。ペテロは、彼の心に祝福を。そう、彼は何か言わなければならない。誰か何か言ってよ。私が言おう。みんな座って、静かにしている。私はとても居心地が悪い。だから、沈黙を破って何かをぶちまけようと思う。するとイエスは、「下がれ、サタン。」その瞬間、私は黙っているべきだったのだと気づく。そういう意

味の「箴言」がありますね？

「愚か者でも黙っていれば、知恵のある者と思われ、その唇を閉じていれば、分別のある者と思われる。」  
(箴言 17:28)

いや座って静かにしていると、お。。。この男は、ただひたすら考え込んで、ふむ。。。そして、彼は何かを言うとき、彼らは、「うわお。」そう、言わない方がいいこともあるってことです。自分の人生に適応する必要があります。つまり、ダニエルは一言もしゃべらないので、王が沈黙を破って言葉を発します。この愛情に注目してください。ベルテシャツアル（ダニエル）へのその配慮に。ネブカドネツアルの方は、沈黙を破って、「おい、ダニエル。」と言っているわけではありません。よろしければ、ベルテシャツアルじゃなくダニエルを使います。ベルは、バアルの神ですから。でも、彼はじっとして、これは彼の証です。彼にさせないといけませんから。でも私は、ダニエルと呼びます。こんな風ではありません。「なあ、ダニエル、どうしたの？ 解釈してよ。」そうではなく、

・・・王は話しかけた。「ベルテシャツアルよ、この夢とその意味のことで動揺することはない。」・・・

わお～彼らは互いに愛し合っている。王はダニエルのことをより心配している。こんなダニエルを見たのは初めてなのでしょう。うわっ！ これは本当に彼を動揺させている。これは良くない。ダニエルが動揺するのなら、ダニエルのことを心配しています。「おまえは、そこに座って言葉を失って、動かないで、一時間言葉を発しない。もうダメだ。大丈夫か？ すまない。このことは話すべきじゃなかったかもしれない。明らかに、おまえの心を大きく揺さぶり、悩ませている。そんなことに悩まされちゃダメだ。私はおまえを大切に思っている。愛している。」

・・・ベルテシャツアルは答えた。「わが主よ、どうか、この夢があなたを憎む者たちに当てはまり、その意味があなたの敵に当てはまりますように。」

OK。何て言った？ 今、ダニエルは言いました。「あなたの夢が、あなたを憎む、あなたの敵にあてはまりますように。」と。なぜなら、これが起こり、あなたが潰れるのを見れば、彼らは喜ぶだろうから。だからよろしくありません。私がかかなり確信するのは、ネブカドネツアルは、今夜、一度だけ言ってもいい？ 愚か者ではありません。ダニエルの反応から、それが良くないことだとわかっているはず。でも王は、ダニエルを信頼しています。ダニエルを気遣い、またダニエルが自分に話すとは分かっています。そして、まさにそれが起ころうとしています。その解釈は、

ーダニエル 4:20ー

あなたがご覧になった木、すなわち、生長して強くなり、その高さが天に届いて、地のどこからも見え、

ーダニエル 4:21ー

葉が美しく実も豊かで、すべてのものの食べ物があり、その下に野の獣が住み、その枝に空の鳥が宿った木、

ーダニエル 4:22ー

王よ、その木はあなたです。・・・

ダニエルにとって、それがどれほど口にするのが難しかったか想像もできません。預言者ナタンがダビデ王に告げたように。

「あなたがその男です。」(IIサムエル 12:7参照)

「ネブカドネツアルよ、その木はあなたです。」ドーン。この箇所には、ネブカドネツアルがダニエルに対して激怒した、苛立った、怒ったという記述がありません。どこにも。王はダニエルを信頼し、ダニエルが真実を語ることを知っています。これは厳しい真実です。しかし、変わらぬ真実です。願わくは、私たちの間にナタンが、私たちの間にダニエルが、非常に権力のある立場の者に進んで厭わず話す者たちがいますように。「それがあなただ。あなたがその人だ。それが、あなただ。」「おお、王よ。」そういう口調だったと思



ます。これは聖書のページの文章ですけど、見逃され、失われるのは、言われたことがどのように言われたかだと思います。対照的な例として、説明のためにダニエルがこんな風だったとは決して想像しないでください。「それはあなただ!!! 王よ!!!は!」ちょっと大げさだけど、要点はわかりましたね? 違います。もっとこのようです。「それはあなたです。おお、王よ、、、」これをよく話しますけど、救い主(イエス)が弟子たちに語られる時、その御声に嫌悪や軽蔑があったとは決して思いません。

「信仰の薄い者よ、なぜ疑ったのか。」(マタイ 14:31参照)

救い主の口から語られた最も厳しい言葉は、パリサイ人やサドカイ人、当時の宗教指導者たちに対してでした。

「あなた方は、悪魔である父から出た者である。」(ヨハネ 8:44参照)

わお、、、愛はどこですか? あなたたちはまむしの子ら。白く塗った墓だ。(マタイ 23:27参照)

いくらでもできます。イエスの彼らへの優しくない呼び名のリストはかなりあります。イエスが宮に入られた時はどうでしたか? 私が言及するこの箇所は全ての記述の中で大変気に入っている記述の1つで、これはリストの上位に入ります。そこに居れたら、ぜひ見たかったです。私の救世主イエスが、宮に入り、鞭を一発入れました。それだけでも入場料を払う価値があります。鞭をバシバシ鳴らし始め、台を持ち上げ、ひっくり返します。コストコの折りたたみテーブルじゃないです。「わたしの家は祈りの家と呼ばれる。あなたたちは何をしているのだ? 強盗の巣にしている。この人々から金を騙し取っている。両替人たちよ、出て行け!出て行け!」(ヨハネ 2:14-16参照)

わお。つまり、、、しかし、それが必要な強さで、そのように語るイエスであられます。しかし、弟子たちには、、、サマリアの女についてはいかがですか? イエスが惹かれた罪びとたちはいかがですか? 高ぶる者には敵対し、へりくだった者には惹かれました。(ヤコブ 4:6参照)

福音書に目を通してみてください。へりくだらず、打ちひしがれていない者にイエスが惹かれる箇所はひとつも見つかりません。イエスは病人のための医者であられるからです。あなたが元気なら、医者は要りません。あなたが罪びとでないなら、なぜ救い主は必要ですか? いいえ。わたしがここにいるのは、迷った人々を、罪びとたちを、病人を救い、癒すためですイエスが彼らにそう仰った時のように、ダニエルのネブカドネツアルへの言い方は、このような軽蔑や嫌悪ではなく、

「おお、あきらめると、信仰の薄い者よ。どうしたというのだ?」違います。「あなたたち、頼みますよ。あなたたちの神は大変大きいのに、あなたたちの信仰はなぜそんなに小さいのですか? なぜ疑ったのですか?」

その御声の響きには思いやり、愛、気遣いがあられました。これがダニエルです。

「おお、それはあなたです。あなたでなければいいのですが。しかし、それはあなたです。」

ーダニエル 4:22ー

王よ、その木はあなたです。あなたは大きくなって強くなり、あなたの偉大さは増し加わって天に達し、あなたの主権は地の果てにまで及んでいます。

ーダニエル 4:23ー

しかし王は、一人の見張りの者、聖なる者が天から降りて来てこう言うのをご覧になりました。『その木を切り倒して滅ぼせ。・・・』

「高慢は破滅に先立ち、」(箴言 16:18参照)

あなたは滅ぼされ、切り捨てられます。しかし、あなたは切り株として残ります。

・・・ただし、その根株は、鉄と青銅の鎖をかけて、地に、野の若草の中に残せ。彼を天の露にぬれさせて、七つの時がその上を過ぎ行くまで野の獣と青草を分け合うようにせよ。』

ーダニエル 4：24ー

王よ、その意味は次のとおりです。これは、わが主、王に届いた、いと高き方の決定です。

ーダニエル 4：25ー

あなたは人間の中から追い出され、野の獣とともに住み、牛のように草を食べて、天の露にぬれることになります。こうして、あなたの上を七つの時が過ぎ行き、ついにはあなたは、いと高き方が人間の国を支配し、これをみこころにかなう者にお与えになることを知るようになります。

あなたがそれを知り、それを認めない限り、それが、これから起こることです。

ーダニエル 4：26ー

木の根株は残せと命じられていますので、天が支配するということを知ることができれば、あなたの国はあなたのために堅く立つ（続く）でしょう。

27節に入る前に、ここで非常に重要なことを指摘します。実際、その7年間を示す史料があります。私がその年を忘れてしまいましたけど、紀元前6年か何かで、、、そこから7年間です。バビロン王国でのその7年間は、王の活動が記録されていません。まさに神の御言葉の通りです。再度、考えてみてください。これは論理的であり、神は私たちに、恐ろしくも素晴らしく造られた知性を与えてくださいました。私たちはもっとそれを使うべきだと思います。私と一緒によく考えてください。あなたの国はあなたが戻る7年後にそこにあります。あり得ません。あり得ます。理由は、神が王を保たれるなら、、、その地位をどれだけの人たちが争ったのでしょうか？「ネブカドネツアルは野の獣と一緒にだ。我々は7年ある。敵意まる出しの政権略奪、クーデターだ。」なのに、誰も国を奪いません。神がこう仰ったからです。

「その国をあなたのために保つ。あなたが戻る時のために。あなたは戻る。」27節、注目です。

ーダニエル 4：27ー

それゆえ、王よ、私の勸告を快く受け入れて、・・・

要するに、悔い改めなさい。遅くはありません。

・・・正しい行いによってあなたの罪を除き、また貧しい者をあわれんであなたの咎を除いてください。・・・

バビロンに最終的な裁きが下されたのは、彼らの容赦ないユダヤ人への弾圧だをご存知ですか？ ユダヤ人に対する扱いは行き過ぎでした。

・・・そうすれば、あなたの繁栄は長く続くでしょう。」

言い換えると、「ネブカドネツアル王よ、私はあなたに言うほどにあなたを気にかけています。悔い改めるのに遅すぎることはありません。おそらくこれは、あなたから過ぎ去ります。へりくだり、赦しを求め、正しく歩み、憐れみ深くなるなら。」

それは主が私たちに求めておられることではありませんか？ 私たちが正しく行い、愛に溢れ、あわれみ深く、神の御前にへりくだって歩むこと。

ーダニエル 4：28ー

このことはみな、ネブカドネツアル王の身に起こった。

ーダニエル 4：29ー

十二か月たって、・・・

(1年です。大変明確です。)(ネブカドネツアルが語ります。)

・・・バビロンにある王の宮殿の屋上を歩きながら、

1年が経ちました。ダニエルがネブカドネツアル王への愛と憐れみから、王の夢を解釈し、こう告げました。あなたがへりくだるなら、これを避けることはできます。あなたはおそらく、露にぬれて野で獣として生きる7年間を免れます。野の獣にされるのを。悔い改めてください。ここにある隔たりがあります。ダニエルがネブカドネツアルに語った後、王から何の応答もなかったからです。記録がありません。彼らはその場を離れたと思います。で、1年が過ぎ、王は忘れたのか？ そうは思いません。それをどうやって忘れまうか？「私は切り倒され、切り株として残され、7年間、獣のように野にいることになる。OK。ありがとう。さいなら。」

1年が過ぎ、王は毎日そのことを考えていたのだと思います。そして1年が経ち、これがプライドがすることです。これがプライドがすることです。再度、思い浮かべてください。できればそこに自分自身を置いてみてください。最も荘厳な国を想像してみてください。バビロンの城壁の周囲は60マイル(約96km)あったと言われ、城壁の幅は戦車のレースをするほどです。その壁の上で。分厚い壁があり、私達はまだ空中庭園にもたどり着いてません。芸術家たちは、それを描写再現しようとしませんが、私は到底無理だと思います。全く想像するのは不可能な、世界七不思議のひとつです。ですから、王は外で楽しんでます。この巨大な王国の王は、王宮の周りを散歩します。

ーダニエル 4：30ー

王はこう言っていた。(おお、なんてこと)「この大バビロンは、王の家とするために、また、私の威光を輝かすために、私が私の権力によって建てたものではないか。」

違います! おお!あなたはそう言いませんでしたよね? おお、そう、王はそう言いました。

ーダニエル 4：31ー

このことばがまだ王の口にあるうちに、・・・

「出エジプト記」の記述を覚えていますか? 入り混じって来た多くの異国人(出エジプト12：38参照)が毎日マナのことで不平を言い始めた時。いいえ、メニューは必要ありません。マナです。今日は何を食べようか? メニューは何? マナだ。また? そうだ。マナ? マナでできるメニューは限られています。マナゲティ。マナバーガー。いやだ、肉が食べたい!! 神はこんな風に、「そうですか。」マナはいのちのパンであるキリストの型でした。満たされる。因みに、彼らが荒野にいる間の、必要なものはすべて揃ってました。必要な栄養素はすべて含まれていました。もちろん、神は人間に必要なものを知っておられるからです。神が体を造られました。体が何を必要かご存知です。で、彼らは食べ飽きて、肉が食べたくなくて、「ああ、エジプトでの、ビュッフェを思い出す。玉ねぎ、太ネギ、スパイシーアヒポケ、、、」

(笑)ー 私は覚えていませんけど、皆さん覚えているかも。選択的記憶と呼ばれるものだと思います。では、神はどうされるのか? 「肉が食べたいのですか? OK。そうしましょう。食べなさい。あなたは肉がほしいのですね。霊ではなくて。あなたは肉がほしい。あなたは肉、世俗を求めている。チリコンカーンは、肉入りのチリです。カーン=世俗 どうぞ召し上がれ。それがカーンの意味です。あなたは肉がほしいのですね? あなたは肉が食べたい。いいでしょう。あなたがたは、ウズラが好きだといいです。わたしがウズラをたくさん送りましょう。」

民はそのウズラを食べ、それがまだ歯の間に残っているうちに死んだと語られています。(民数記 11：33参照)

ーダニエル 4：31ー

このことばがまだ王の口にあるうちに、天から声があった。「ネブカドネツアル王よ、あなたに告げる。国はあなたから取り去られた。」

ーダニエル 4：32ー

あなたは人間の中から追い出され、野の獣とともに住み、牛のように草を食べるようになり、こうしてあ

あなたの上を七つの時が過ぎ行き、ついにあなたは、いと高き方が人間の国を支配し、これをみこころにかなう者にお与えになることを知るようになる。」

ーダニエル 4 : 33ー

このことばは、ただちにネブカドネツアルの上に成就した。彼は人の中から追い出され、牛のように草を食べ、そのからだは天の露にぬれて、ついに、彼の髪の毛は鷲のように、・・・

うわ～！

・・・爪は鳥のように伸びた。

情報量多すぎです。その七つの時は、7つの春・夏・秋・冬の季節ではありません。これは7年間です。なぜなら、ハワード・ヒューズの晩年のように爪は、7つの季節や、2年で、鳥の爪のように伸びません。7年間です。だから鳥の爪のようになってしまう。7年マニキュアをしなかったから。鷲の羽のように伸びた髪はどうです？ 実際、それはちょっとかっこいいかもしれません。私は、髪が少しあれば満足なんですけどね。でも、ヒゲは剃らない。だから7年間、散髪もペディキュアもマニキュアもしない。つま先のことは知りたくありません。情報量多すぎですね。神よ、その詳細を含められなかったことを感謝します。心に留めてください。これはネブカドネツアルの証です。心に留めてください。これはネブカドネツアルの証です。もうそこへ辿り着きますよ。

ーダニエル 4 : 34ー

その期間が終わったとき、私ネブカドネツアルは目を上げて天を見た。すると私に理性が戻ってきた。私はいと高き方をほめたたえ、(たぶん口で告白しましたよ。) 永遠に生きる方を賛美し、ほめたたえた。その主権は永遠の主権。その国は代々限りなく続く。

ーダニエル 4 : 35ー

地に住むものはみな、無きものと見なされる。この方は、天の軍勢にも、地に住むものにも、みこころのままに報いる。御手を差し押さえて、「あなたは何をされるのか」と言う者もいない。

ーダニエル 4 : 36ー

ちょうどそのとき私に理性が戻り、私の王国の栄光のために、私の威光と輝きが私に戻ってきた。私の顧問や貴族たちに求められて、私は王位に戻り、こうして絶大な権威が私に加えられた。

ーダニエル 4 : 37ー

今、私ネブカドネツアルは、天の王を賛美し、あがめ、ほめたたえる。そのみわざはことごとく真実であり、その道は正義である。・・・

ネブカドネツアルが救われたと思います！！ そうでは？ そう、さあ！

「私は神を賛美する。主よ、あなたのような方が他にいるだろうか。(出エジプト 15 : 11)

あなたは真の生ける神です。そのみわざはことごとく真実であり、その道は正義である。この証の最後、この章の最後、この聖書の学びの最後を見てください。

・・・また、高ぶって歩む者をへりくだらせることのできる方である。

(私が証明する。) おお、分かりました。で、この後、ネブカドネツアルが場面からいなくなったことを知っていますか？ 私は、次に彼が現れるのは天国だと信じます。私は、次に彼が現れるのは天国だと信じます。私は彼が純粋に救われたと信じます。でもなんと、厳しい方法で学んだのでしょうか。聞いてください、神はどんなことでも用いられます。もうひとつ付け加えたいことがあります。よく考え、教訓になるかもしれません。これは、ネブカドネツアルのための長年のダニエルの祈りに対する答えでは？ 私がキリストに出会った当時のルームメイトは、私を追い出しました。私がただイエスのことを話し続けたので、本当

にウザかったのです。彼らはもう私がそこにいることを望まず、結局、引っ越しました。しかし、私は彼らのために祈りました。この友人の救いを15年間祈りました。ある日突然、電話がかかってきました。彼でした。

「俺は自分の人生をキリストに捧げた。」15年です。私は、愛と恵み溢れる男です。「15年間だぞ！ マジか？ 遅れても救われぬよりましだけど、マジに15年だ。厚かましく、頑固で、意固地で、うなじの固い奴だ！ 15年間だぞ！ イエスの御名によって。」—（笑）—

ポイントは何か？ 人々のために祈ることを決してあきらめないでください。でも、いいえ、考えてみてください。まず第一に、ダニエルが祈りの人であったことはご存知ですね。それはこの書の後半でわかります。ところで、私たちは「時」が「年間」を指すとわかるもう一つの理由は、「ダニエル書」9章27節に進むと、その時、1週（7年）の半週は3年半だからです。（補足：ダニエル 7：25参照）ダニエルは祈っています。彼は祈りの人です。ダニエルがネブカドネツアルの救いのために祈ったと私は心から信じます。ですから、王が7年の患難を経験せねばならなかったのは、ダニエルのせいです。それは予型です。聖書預言の観点から見ると、7年の患難時代の終わりの救い。それはユダヤ民族のように聞こえますね？ それが必要というなら。患難時代の目的は、ユダヤ民族の救いです。ダニエルが王の救いのために祈ったと私は信じます。神は、ダニエルの担当の御使いたちと一緒におられ、

「ダニエルよ、本気か？ これは本当に難しいケースになる。この人物は、、、まず、王の救いのために30年以上祈ることになる。そしてついに王が救われる時が来たときには、かなり手間がかかるぞ。これは相当だ。が、それが王の救いにつながるのなら、それでいい。」

聞いてください。何があなたを傷つけても、あなたを癒す。何があなたをへりくだらせても、あなたを助ける。そうさせておいて。歯向かわないでください。抵抗しないでください。真実を語る真の友を退けないでください。それは聞き難いです。傷つきます。それはあなたのためであり、あなたを癒し、回復させます。プライド・高慢に関してですが、神は何よりもまず私たちをへりくだらせてくださいます。私は「箴言」について考えます。

**「主の御前でへりくだりなさい。そうすれば、主があなたがたを高く上げてくださいます。」（ヤコブ 4：10）**

その「箴言」をJD版で読むとどうなるかご存知ですか？「JDよ、主の御前でへりくだりなさい。さもなくば、神があなたのためにそうなさいます。」OK。私は神にそれをしていただきたくありません。神がそうなさるとき、わかるからです。楽しくありません。へりくだらせるために。ですから、それが何であれ、誰であれ、抵抗しないでください。あなたの中にあるプライド・高慢へ愛によってへりくだりあなたにアプローチします。彼ら/それらはあなたを愛し、助けたいのです。このようなことをあなたに避けさせたいのです。挫折が来る時、その挫折は大きく、謙虚になる時が来る時、神は誰かをへりくだらせるからです。恐ろしいです。その結果として起きるのが破滅です。OK。素敵な夜を！ カポノ、上がって来てください。へりくだってください！ ご起立ください。祈りましょう。おお～。謙虚さは魅力的ですけど、プライド・高慢は、不快です。

お父様、ありがとうございます。これは大きな章でした。非常に大きな。本当に。ですから、再度、私たちは少なくとも感謝できると思います。全てのこの世代の後の私たちのために、靈感によって書かれた聖書にこの書を含めてくださったことに。誰が知っていたのか？ あなたです。私たちは謙虚さ/へりくだることに関して、この適切な御言葉を聞く必要があるのです。プライド・高慢は、壊滅的な破滅です。真実は、切り裂き、傷つけ、痛みます。それが砕けます。主よ、感謝します。骨が折れるのと同じように、それは癒され、折れた（砕かれた）ところは元より強くなります。それが私たちの人生であなたがなさることです。あなたは私たちを砕き、傷つけられます。しかし、それは唯一私たちを癒し、回復させるためです。主よ、ダニエルをありがとうございます。この王への愛と王の救いのための祈りを。私たちはもっとそのようでありたいのです。それがよりあなたに似た者だからです。ですから主よ、ありがとうございます。イエスの御名によって、アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師 カルバリー・カネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7